

疑問文の発展－7

☆「反語表現」

□ Who knows my future ?

※「誰が私の未来を知っていますか？」

⇒「いったい誰が僕の未来がわかるって？」

↓ ↓ ↓
「誰も僕の未来なんてわかりはしないのさ。」

□ Who doesn't love ice cream ?

※「誰がアイスクリームを嫌いですか？」

⇒「いったい誰がアイス嫌いだって？」

↓ ↓ ↓
「アイスが嫌いな人なんて一人もないよ。」

□ What could be simpler than this ?

※「何がこれより簡単な可能性がありますか？」 ⇒ 「いったい何がこれよりも簡単だって？」

↓ ↓ ↓
「これ以上簡単なものがあるわけがないさ。」

※ 一見疑問文の形をとっていても、実は答えが「いや、そんなことはない」と決まっている表現を“反語”といい、これは「日本語」にも「古文」にも「漢文」にもある。

※ 自分の意見を強調するため、一般動詞は現在形(普遍形)で、助動詞は過去形で表される。

1, 次の各英文を、「反語」として日本語に訳しなさい。

① Who knows the answer ?

.....
↓ ↓ ↓
.....

② Where could I go ?

.....
↓ ↓ ↓
.....

③ When would you do it ?

.....
↓ ↓ ↓
.....